

七年以上勤続者二八日給、六十一日分
 八年〃〃〃〃七十六日分
 九年〃〃〃〃九十四日分
 十年〃〃〃〃百五日分
 十一年〃〃〃〃百零六日分
 十二年〃〃〃〃百二十六日分
 十三年〃〃〃〃百七十五日分
 十四年〃〃〃〃百九十二日分
 十五年〃〃〃〃
 十六年以上勤続者二一年〃増不毎二二十日分ヲ
 加フ
 以上

号秋申第一三三號

大正十二年三月六日

警視總監 赤池 濃

内務大臣 水野 錬太郎 殿
 東京警備司令官 山梨 半造 殿
 社会局長官 池田 宏 殿
 京都大阪 神奈川 兵庫 愛知
 静岡 千葉 埼玉 栃木 群馬
 茨城 山梨 各府 县 知事 殿
 司法省 刑事 局 長 殿
 東京控 訴院 検事 長 殿
 東京地 方裁判 所 検事 正 殿

日本無線電信電話製造株式会社号働争議(第一三三號)

標記會社ニ於テ本年三月三日退職、慰勞會給與内規ヲ示